

【庁議結果_HP版】

区 分	内 容
会 議 名	令和3年度 第21回庁議
日 時	令和4年1月25日（火） 午前9時00分から午前9時50分まで
場 所	WEB 庁議
件 名	<p>【報告事項】</p> <p>(1) マイナンバーカードの出張申請受付に係る企業・団体等について（未来創造部）</p> <p>(2) 令和3年度前橋版 MaaS（MaeMaaS）実証実験への参加協力について（未来創造部）</p> <p>【その他】</p> <p>(1) 住民税非課税世帯等に対する臨時特別交付金について（福祉部）</p> <p>(2) 新型コロナワクチン追加（3回目）接種予約等について（健康部）</p>
<p>【報告事項】</p> <p>(1) マイナンバーカードの出張申請受付に係る企業・団体等について（未来創造部）</p> <p>(2) 令和3年度前橋版 MaaS（MaeMaaS）実証実験への参加協力について（未来創造部）</p> <p>未来創造部より資料に基づき説明 ※詳細については、添付ファイルを参照のこと。</p> <p>【質疑等】</p> <p>(1) マイナンバーカードの出張申請受付に係る企業・団体等について（未来創造部）</p> <p>《大野副市長》</p> <p>9割の取得達成に向け、市民部を中心に出張申請の強化に向けた体制の整備を進めて頂いている。</p> <p>マイナンバーカードは、行政サービスにとどまらず、MaeMaaS との連動、健康保険証、免許証、さらには民間企業のサービスを、オンラインで安心して使う鍵となるもので、市民の方々にメリットがあるものである。</p> <p>また、マイナンバーカードを鍵として利用できるマイナポータルを通じて年末調整の手間が軽減される仕組みも検討されており、従業員を抱える会社・団体にもメリットがあり市の業務の効率化、新たな仕事への余力を生み出す鍵となるので、各部局の積極的なリスト出しをお願いしたい。</p> <p>(2) 令和3年度前橋版 MaaS（MaeMaaS）実証実験への参加協力について（未来創造部）</p> <p>《大野副市長》</p> <p>全国的に見ても先端的な取り組みであり、早期の実装が国や他の自治体からも期待されているところ。</p> <p>アジャイル的に順次改善を図っていることにも期待が集まっている。皆さんの利用者目</p>	

線での意見が大事なので、ぜひ協力をお願いしたい。

【その他】

(1) 住民税非課税世帯等に対する臨時特別交付金について（福祉部）

《福祉部長》

住民税非課税世帯への10万円の臨時特別交付金についてだが、1月20日に対象となる35000世帯へ確認表を送付した。

郵送及びWEBにて受付を行っており、審査が完了した1497件については1月26日に入金予定となっている。

今後も準備ができ次第、給付を進めていきたい。

(2) 新型コロナワクチン追加（3回目）接種予約等について（健康部）

健康部より資料に基づき説明

※詳細については、添付ファイルを参照のこと。

ワクチン接種のほかに感染者の関係についても日々陽性者が増えている。各部局へ応援協力依頼をしている。全庁的な取り組みで協力をお願いしたい。

《未来創造部長》

高齢者のワクチン支援の移動支援についても2月1日～5月31日の期間でタクシーの初乗り600円、それ以外のタクシー料金の半額支援、デマンドバスの全額無料の支援を前回同様対応する予定である。なお、支援内容については広報への掲載、各サポートセンターへチラシを掲示しており、希望者へは配布もしている。

【質疑等】

(1) 住民税非課税世帯等に対する臨時特別交付金について（福祉部）

《市長》

対象世帯の総数はいくつか。

《福祉部長》

35000世帯程度となっている。

毎日申請も来ているので、準備できしだい順次支給事務を進めていきたい。

1月26日から入金が始まるのは県内でも早い状況にある。

(2) 新型コロナワクチン追加（3回目）接種予約等について（福祉部）

《大野副市長》

ファイザー製のワクチン残数が0になったとのことだが、予約サポートについてモデルナ製しか残っていないということは理解してもらえているのか。

《健康部長》

昨日の状況で、ファイザーの枠数は無くなっている。各サポート会場、HP、予約サイトについてモデルナ製には余裕がある旨、周知をしている。

《公営企業管理者》

9万人のうち約3万人分ファイザー製が終わったと説明があったが、65歳以上であっても私の様にまだ通知が来ていない方もいるのではないだろうか。

《健康部長》

今回接種券を送付しているのは、2回目の接種が7月28日までに完了している方を対象としている。65歳以上で8月に2回目の接種を受けられた方は約9千人、9月には約1000人弱といった状況であり、今後接種可能な時期が到来次第、順次接種券が送付される予定。

《市長》

今の管理者からの発言の様に、接種が遅れた方が約1000人未満いる。そういった方から、「まだ届いてないよ。」といった様な問い合わせがあるわけで、このあたりの前裁き等について広報等を利用して研究しなければならないと考えている。

《教育長》

前橋市民が3回目をGメッセで接種した場合のカウントはどうなるのか。

《健康部長》

前橋のサイトから予約した場合はそのままカウントできる。また、LINEを介して県のシステムから予約した場合でも、毎日県から通知がくるので把握できるといった状況。

《市長》

市の予約システムから入っても、県の接種センターにつながっていると思われるが、割合はどの程度か。

《健康部長》

Gメッセについては、2月1日から3月6日までの間で一日、午前・午後・夜間700枠を用意している。昨日の状況だと、Gメッセにはまだ予約はほとんど入っていない状況。

《市長》

Gメッセ分のワクチンが残余になるのでは。

《健康部長》

県とやりとりしていて問題なく対応できる。

《市長》

2月の前半の予約分は入りづらいのではないだろうか。

《健康部長》

1週間前くらいには県に連絡をして、枠を返すようにしている。県の方としては、当日予約等に振り分けて対応していく形となる。

《健康部長》

本市の集団接種会場である総合福祉会館もモデルナ製だが、まだ予約も入っていない。急ぎの方には2月から接種できるのでその辺りも案内をしていく。

《市長》

職域接種やエッセンシャルワーカーの優先枠等もあるので研究して欲しい。

《健康部長》

承知した。

《教育長》

子ども達は、ワクチン未接種者が多く、10代、10代未満の感染が増えている。学校内感染はまだ多く見られないが、学校外から持ち込まれている状況が多い。学校内の部活動は制限をかけているが、学校外の活動には声が届きづらい。2月8、9日に公立高校の前期受験があるが追試がない。受験生を守ってあげたいので是非協力をお願いしたい。

《市長》

先日、市内の学校で感染があったとのことだが、家庭内、社会活動による感染であり、

たまたま学校で発見されたということだった。教育委員会としても苦渋の発表だったと思われるが私は、今後も学校の学びを止めないためのメッセージを発していきたいと考えているので、各部署局長さんにも協力をお願いしたい。

子ども達が受験できなくなるということだが、県の教育委員会は救済を考えていないのか。

《教育長》

前期に関しては無いが、後期は追試ができるのでそこでの救済を考えているようだ。

【総括等】

《市長》

マイナンバーカードについて、それぞれの各部署でなにがメリットかきちんと伝えて欲しい。

ギガスクールについて、このような事態の中で脚光を浴びるだろうと思われるので、社会と子ども達を結ぶチェックポイントとしてマイナンバーカードの活用があるのではないかと思う。

最近の新聞記事で、富岡市のおくやみ窓口の記事があったが、その中で他の自治体の導入例として高崎市、安中市と記載があった。前橋の窓口もそれに近いのではないかと思ったのだが、我々のメッセージ性が弱いので取り上げてもらえないものと感じており、発信力を高めなければならない。

コロナを乗り越えた先の社会を我々は変えていかなければならない。新しい社会構造を作るために、デジタル、マイナンバー、それぞれの取組があるのだろうと思うのでよろしくをお願いしたい。

以 上

* 今後の庁議開催予定

開 催 日	開始時刻	場 所
2月15日（火）	午前9時00分	WEB
2月22日（火）	午前9時00分	WEB
3月9日（水）	午後2時00分	庁議室

1月の定例記者会見は、28日（金）午後2時00分

2月の定例記者会見は、15日（金）午後2時00分から開催します。